

出展要項

第28回 惣菜デリカ・弁当・中食・外食・給食・配食 業務用専門展

ファベックス2025

The World Food And Beverage Great EXpo 2025

第22回 和菓子&洋菓子・中食・外食産業 商品開発専門展

デザート・スイーツ&ベーカリー展

Dessert Sweets & Bakery Festival 2025 カフェ&ドリンクExpo

米消費拡大に向け米産業のイノベーションによる新たな需要創造を目指す

第4回 (米) お米未来展

Future Rice Fair

第13回

食品&飲料OEM Expo

合同開催 > プレミアム・フードショー2025 / ISM Japan 2025 国際菓子専門見本市
アヌーガ・セレクト・ジャパン2025 国際食品&飲料専門見本市 / ProWine Tokyo 国際ワイン・アルコール飲料展

2025年

4月15日(火) - 17日(木)

東京ビッグサイト

東展示棟1・2・3・8ホール

10:00-17:00 (3日共通)

※2025年度は開催日が火・水・木の3日間となります。

はじめに

出展社の皆様へ

「第28回ファベックス2025」「第22回デザート・スイーツ & ベーカリー展」「第4回お米未来展」
「第13回食品 & 飲料 OEM Expo」へご出展いただき、誠にありがとうございます。

本要項は、出展に関する規則・関連運営事項を記載しております。

本展の運営を迅速かつ円滑に行い、出展社ならびに来場者の皆様にご満足していただく展示会にするための事項を説明しております。

ご出展に関係されるすべての皆様に本要項を熟読いただき、ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

また、別冊の提出書類につきましても、それぞれ指定期限内にご提出くださいますようお願い申し上げます。

2025年2月

日本食糧新聞社 展示会事業部

目次

I 開催概要

1 開催概要	01
2 交通関係①	02
交通関係②	03
交通関係③	04

II 開催当日の注意事項

3 会場全体構成	05
4 運営・全体日程	06
5 搬入要領(準備期間中・会期中)①	07
搬入要領(準備期間中・会期中)②	08
6 搬出要領	09
7 出展社IDパス・搬入出車両通行許可証	10

III 小間の装備

8 会場管理①	11
会場管理②	12
9 展示装飾①	13
展示装飾②	14
展示装飾③	15
展示装飾④	16
展示装飾⑤	17
展示装飾⑥	18
展示装飾⑦	19
展示装飾⑧	20
10 電気工事①	21
電気工事②	22
電気工事③	23
11 給排水・LPガス工事①	24
給排水・LPガス工事②	25
12 圧縮空気の取り扱い	26

IV 消防衛生

13 火気・危険物の取り扱い①	27
火気・危険物の取り扱い②	28
火気・危険物の取り扱い③	29
14 飲食物の取り扱い①	30
飲食物の取り扱い②	31
飲食物の取り扱い③	32

V オプションサービス

15 オプションサービス	33
16 PRツール①	34
PRツール②	35
PRツール③	36

VI その他

17 取り込み詐欺にご注意ください	37
18 インフォメーション/その他	38
19 お問合せ先一覧	39

1 開催概要

名称	FABEX東京2025 ※4展総称	● 第28回 ファベックス2025 ● 第22回 デザート・スイーツ&ベーカリー展 併設：カフェ&ドリンクExpo ● 第4回 お米未来展2025 ● 第13回 食品&飲料OEM Expo ※同時開催	主催：日本食糧新聞社 共催：一般社団法人日本惣菜協会 主催：日本食糧新聞社 協同組合全日本洋菓子工業会(世界洋菓子・パン連盟日本本部) 共催：全国和菓子協会／全日本パン協同組合連合会 特別協力：リテイルベーカリー協同組合 主催：日本食糧新聞社 主催：日本食糧新聞社 共催：月刊食品工場長
	合同開催展	● プレミアム・フードショー2025 ● ISM Japan 2025 国際菓子専門見本市 ● アヌーガ・セレクト・ジャパン2025 国際食品&飲料専門見本市 ● ProWine Tokyo 国際ワイン・アルコール飲料展	主催：プレミアム・フードショー実行委員会 主催：ケルンメッセ株式会社 主催：ケルンメッセ株式会社 主催：株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン
会期	2025年4月15日(火)～17日(木) 10:00～17:00(3日間共通) ※2025年度は開催日が火・水・木の3日間となります。		
会場	東京ビッグサイト(東京国際展示場)東展示棟1・2・3・8ホール 〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1 TEL.03-5530-1111(代表)		
展示規模	5展合計 1200社 1750小間(予定) ※同時・合同開催展含む		
後援、協力等	● FABEX東京後援(予定)：東京都／独立行政法人日本貿易振興機構／一般財団法人食品産業センター／全国商工会連合会／他関係省庁(※一部申請中) ● FABEX東京協力(予定)：食品関連団体約100団体 ● ファベックス後援(予定)：公益社団法人日本べんとう振興協会／一般社団法人日本スーパーマーケット協会／公益社団法人日本炊飯協会／一般社団法人日本弁当サービス協会／公益社団法人日本給食サービス協会／公益社団法人日本メディカル給食協会／一般社団法人日本鉄道構内営業中央会／一般社団法人全日本・食学会		
入場料	5,000円(税込) ※招待状持参者および事前来場登録の場合は無料		

2 交通関係 ①

■ 会場への交通案内

■ 電車

◎りんかい線「国際展示場」駅下車(徒歩約7分)

JRおよび東京メトロ有楽町線新木場駅より5分/JR大崎駅より14分

◎ゆりかもめ「東京ビッグサイト」駅下車(徒歩約3分)

JRおよび東京メトロ銀座線、都営浅草線新橋駅より22分/東京メトロ有楽町線豊洲駅より8分

■ 自動車

◎首都高速湾岸線

千葉・葛西方面 有明出入口より約5分/横浜・羽田方面 臨海副都心出入口より約5分

◎首都高速10号晴海線 千葉・葛西方面/横浜・羽田方面 豊洲出入口より約5分

◎首都高速11号台場線 台場出入口より約5分

■ 都営バス

◎東京駅八重洲口(東16系統)/豊洲駅前経由/東京ビッグサイト下車すぐ

東京駅より約40分

◎東京駅丸の内南口(都05-2系統)/勝どき駅前経由/東京ビッグサイト下車すぐ

東京駅より約40分

◎門前仲町(門19系統)/豊洲駅前経由/東京ビッグサイト下車すぐ

門前仲町より約35分

■ JRバス関東

◎東京駅八重洲南口/国際展示場駅(りんかい線)経由/東京ビッグサイト下車すぐ

東京駅より約29分

◎東京湾フェリーターミナル/東京ビッグサイト下車すぐ

東京湾フェリーターミナルより約6分

◎三宮バスターミナル/大阪駅JR高速バスターミナル・国際展示場駅(りんかい線)経由/東京ビッグサイト下車すぐ

◎JR奈良駅東口/京都駅烏丸口・国際展示場駅(りんかい線)経由/東京ビッグサイト下車すぐ ※詳しくはJRバス関東のホームページをご確認ください。

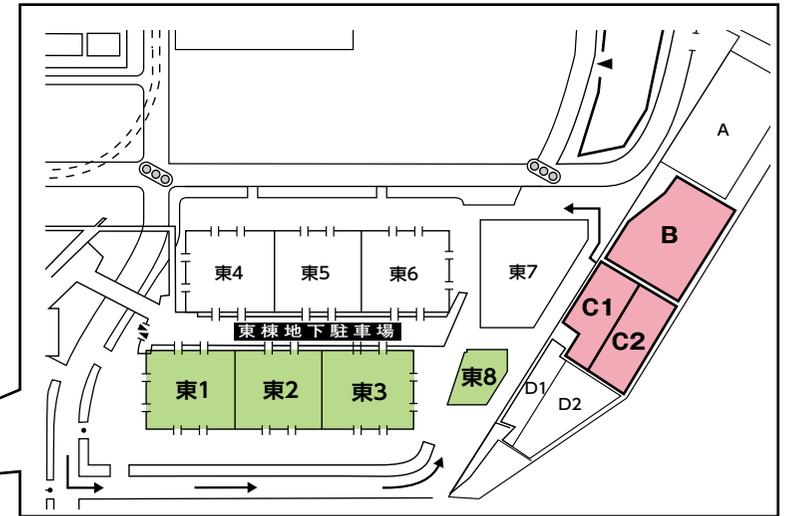
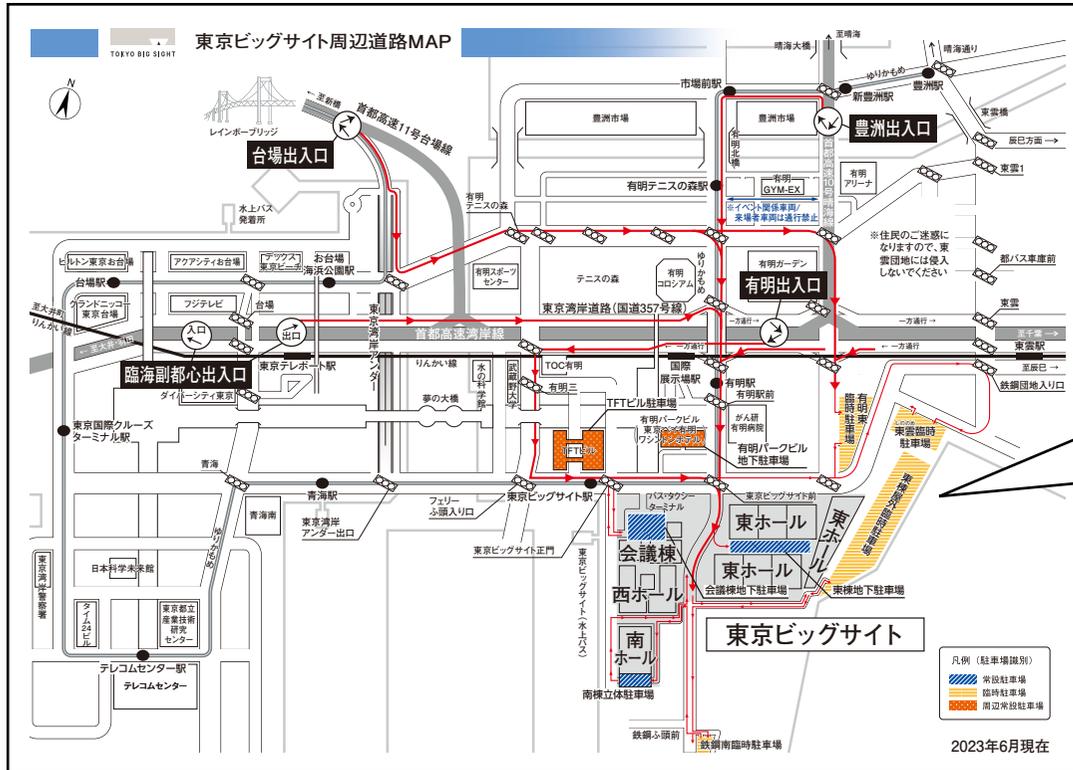
■ BRT

◎新橋(幹線ルート)/国際展示場下車(徒歩約7分) 新橋より約17分 ※詳しくはBRTホームページをご確認ください。



2 交通関係②

道路利用図



◆車(首都高速利用の場合)

- 都心方面から
首都高速11号台場線 → 台場出入口から約5分
- 横浜・羽田方面から
首都高速湾岸線 → 臨海副都心出入口から約5分
首都高速10号晴海線 → 豊洲出入口から約5分
- 千葉・葛西方面から
首都高速湾岸線 → 有明出入口から約5分
首都高速10号晴海線 → 豊洲出入口から約5分

2 交通関係 ③

■ 会場周辺駐車場

① 東棟地下駐車場

収容台数	高さ	営業時間	料金
189台	2.1m	8:00 ~ 22:00	普通車：¥250/30分 1日最大：¥2,000

② 会議棟地下駐車場

収容台数	高さ	営業時間	料金
62台	2.5m	8:00 ~ 22:00	普通車：¥250/30分 1日最大：¥2,000

※夜間の留置はできません。

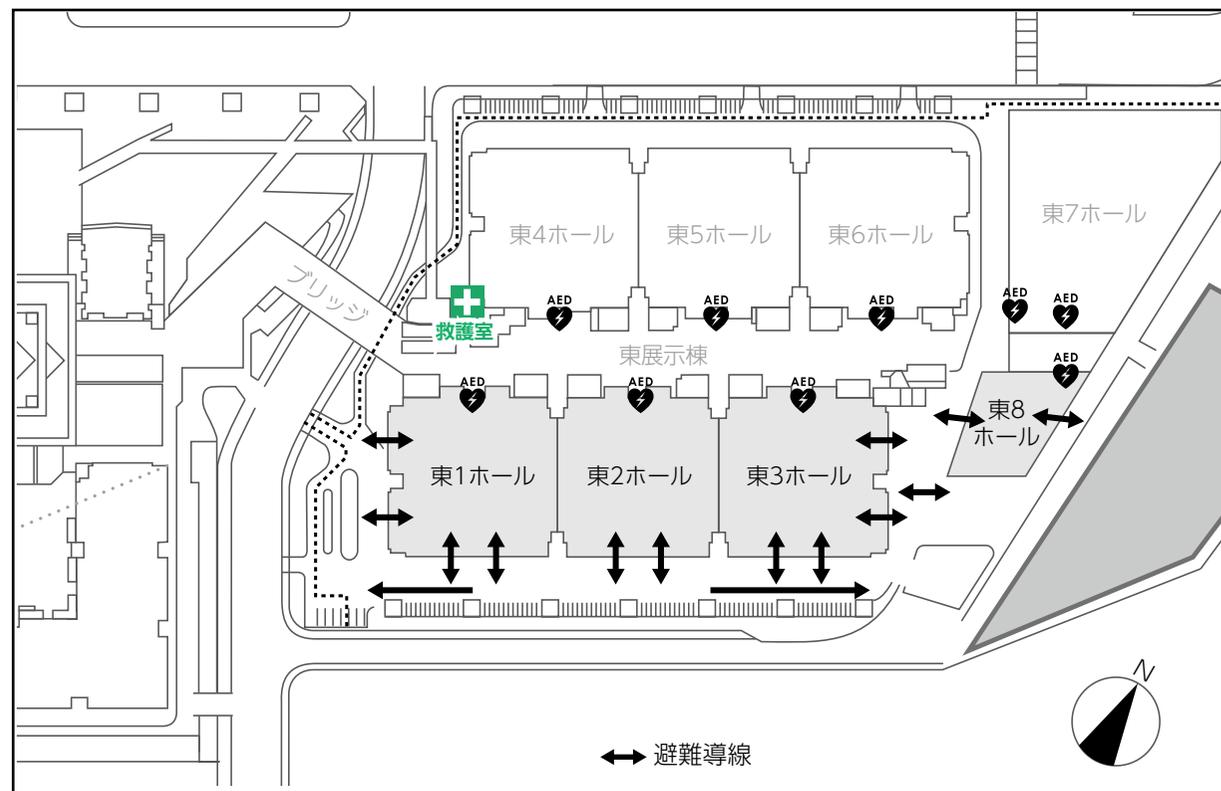
※東京ビッグサイト駐車場は、当日使用できない駐車場もありますので予めご了承ください。



3 会場全体構成

■ 東京ビッグサイト東展示棟 1・2・3・8ホール

ホール面積	28,770m ² 1ホール 8,670m ² 2ホール 8,350m ² 3ホール 8,670m ² 8ホール 3,080m ²
床面	コンクリート床耐荷重 5t/m ² アンカーボルト打設可
天井高	東1・2・3ホール：高さ 17～31m 東8ホール：高さ 10～12m
搬出入口	間口 7.2～9.2m 高さ 4.9～8.0m
照明	HID灯 東8ホールのみ LED灯



4 運営・全体日程

■ 展示会の運営について

主催者企画・特別セミナーの運営、ならびに展示会全般に関わる広報活動および来賓者に対する接待や来場者サービスなど、各種会場内の設備および会場運営に関する対応をさせていただきます。

設備やリース・レンタル品などについてのお問い合わせ、電気・ガス・水道などの工事関係および時間外残業・出勤の申請・警備等に関わる事項についても対応いたします。

※準備・開催期間は東2ホール運営事務局で対応します。

■ 出展社の会場内入退場(会期中/開場時間外)

入退場口:各ホール正面入口/トラックヤード側搬入出口

入退場時間:入館時間 全日共 8:00～ / 退館時間 全日共 18:00まで(最終日を除く)

※上記時間外での入退場および臨時搬入等の作業を行われる出展社は、東2ホール運営事務局または出展社・関係者受付にて申請手続き後、入場許可いたします。

※会期中のホール内へ入館する際は必ず【出展社IDパス】を着用してください。

■ 来場者の入場方法

招待状持参来場者:開催当日、東2ホール「来場登録所」にて受付登録後、IDパスを受け取り各ホール入口より入場できます。

公式 Web による事前登録来場者:来場者が QR コード付き ID パスを出力し、各ホール入口設置のバーコードリーダーで登録後入場できます。

※公式 Web サイトからの事前登録来場者は当日受付カウンターに立ち寄らず入場ができます。

■ 全体日程

		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
準備期間	2025年4月13日(日)	4小間以上の出展社搬入・装飾工事											規定時間外作業(要申請)		～翌朝 有料残業(要申請)					
		1～3小間出展社搬入・装飾工事																		
		※～17:00 ホール内車両乗り入れ時間																		
準備期間	14日(月)	閉場	出展社搬入・装飾工事											規定時間外作業(要申請)		～翌朝 有料残業(要申請)				
			※パッケージブース申し込みの出展社は4月14日(月)8:00から搬入となります。																	
		※～13:00 ホール内車両乗り入れ時間																		
		※18:00～ 会場内最終清掃																		
開催期間3日間	15日(火)	閉場	出展社入館開始 9:20～ オープニング セレモニー (予定)	10:00～17:00 開場							出展社退館						～翌朝 有料残業作業(要申請)			
	16日(水)	閉場	出展社入館開始	10:00～17:00 開場							出展社退館						～翌朝 有料残業作業(要申請)			
	17日(木)	閉場	出展社入館開始	10:00～17:00 開場							17:00～21:00 搬出・撤去作業									

5 搬入要領 (準備期間中・会期中) ①

準備期間中にトラックヤード、ホール内に車両進入を行う場合は東棟屋外待機場を経由していただき、順番にトラックヤードにご案内させていただきます。

※直接トラックヤードに進入することはできません。

■ 準備期間

出展社搬入・装飾期間
および規定作業時

4月13日(日)	7:00~18:00	4小間以上のブース	ホール内への 車両の進入は17:00まで
	13:00~18:00	1~3小間のブース	
4月14日(月)	8:00~18:00	ホール内への車両の進入は13:00まで ※パッケージブース申し込みの出展社は4月14日(月)8:00から搬入となります。	

※左記日程で小間の搬入および装飾・準備が難しい場合は、事前にFABEX施工窓口へ事前にご相談ください。

■ 搬入・準備期間の搬入・装飾作業に関する注意事項

- 搬入作業車両はフロントガラスに搬入出車両通行許可証を必ず掲示し、指定のゲートより警備員の誘導に従い会場内に進入してください。
- 1車両につき1枚の搬入出車両通行許可証が必要です。
- トラックヤードに車両進入を行う場合は必ず東棟屋外待機場で整理券を受取後、車両進入を行ってください。
- 各ホール内への車両乗り入れは、4月13日(日)は17時まで、4月14(月)は13時までとします。上記以降の時間は、ホール外へ車両をご移動ください。**
なお、トラックヤード駐車可能時間は最大60分(予定)以内でお願いいたします。
- 展示ホール内での喫煙は禁止されています。**展示ホール外の所定の場所で喫煙を行ってください。
- 18時以降に作業を継続される場合は、必ず東2ホール運営事務局に時間外作業届を提出してください。残業は18時から22時までの時間内に作業を完了してください。**22時以降の残業については、1時間につき¥20,000(税別)の管理費をいただきます。**
- 設営最終日の4月14日(月)は事務局により準備の進捗状況を確認の上、最終清掃等の作業を行います。17時までには小間内におけるすべての作業を完了し、小間内で発生した残材は必ず出展社の責任においてお持ち帰りください。
- 搬入・装飾期間中には、電気・電話・給排水設備等の主催者関係工事も並行して行われます。出展社各位のご協力をお願いいたします。
- 搬入に要する荷役機械や台車等は、出展社にてご準備ください。**事務局では貸出し用の台車等は用意していません。

5 搬入要領 (準備期間中・会期中) ②

- 10 搬入の際の宅配便の受け取りにつきましては、各社にて行ってください。宅配便の伝票には、必ず「展示会名」「ブース番号」「出展社名」の全てをご記入ください。事務局でのお預りは一切いたしませんので予めご了承ください。
※宅配便伝票記入例：右記内容を漏れなく伝票にご記入ください。(該当する展示会名をご記入ください。)

〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1
東京ビッグサイト 東展示棟 _____ ホール
[第28回 ファベックス2025]
[第22回 デザート・スイーツ&ベーカリー展/カフェ&ドリンクExpo]
[第4回 お米未来展2025]
[第13回 食品&飲料OEM Expo]会場内
小間番号 _____ 出展社名 _____
受取人名 _____
TEL : (受取人携帯電話番号) _____
※該当する展示会名をご記入ください。

- 11 搬入・搬出につきましては、各出展社にて任意に輸送業者をご手配いただけます。

■ 会期中の搬入

会期中の車両による出展物の搬入・搬出および移動は原則としてできません。

ただし、出展物の故障・破損や実演材料・印刷物・什器消耗品の補充等やむをえない場合、トラックヤード入口にて「臨時駐車証」の発行を受けた後、駐車スペースがある場合、一時的に駐車を許可いたします。(最大2時間となります。)

2時間を超えた駐車をを行った場合は、駐車料金1台あたり¥10,000(税別)を会期終了後ご負担いただきます。

6 搬出要領

4月17日(木)の搬出車両は東棟屋外待機場を經由していただき、順番にトラックヤードにご案内させていただきます。

※展示品・商品搬出車両を優先してトラックヤード・ホール内に誘導します。

※直接トラックヤードに進入することはできません。

※トラックヤード、東棟屋外駐車場が満車の場合近隣の有料駐車場をご案内することがあります。予めご了承ください。

■ 撤去期間

撤去時のトラックヤード車両進入可能時間	
搬出・装飾撤去期間および時間	
4/17 (木) 17:00 ~ 21:00	
展示品・商品	4/17 (木) 8:00 ~ 21:00 (予定) 東棟屋外駐車場⇒トラックヤードへ先着順に誘導
装飾・工事会社	4/17 (木) 17:00 ~ 21:00 (予定) 東棟屋外駐車場⇒トラックヤードへ先着順に誘導 ※17:00以前はトラックヤードおよびホール内に車両進入を行う事はできません。東棟屋外駐車場は8:00より利用可能です。 ※後日送付する搬入出車両証の規定に沿って搬出、搬入を行ってください。

■ 撤去期間中の搬出・装飾撤去作業に関する注意事項

- 4月17日(木)17時閉場後は、出展物の搬出と装飾物の撤去および現状回復を行ってください。なお、21時までには必ず作業を完了してください。
- 4月17日(木)17時閉場後は例年多くの撤去車両が集中するため、**より安全な搬出・撤去作業を実施するため、搬入出車両通行許可証の種類によってトラックヤードおよび臨時駐車場(車両待機場)への車両進入時間の区分を設けました。それぞれの区分によって車両進入可能時間が異なります。ご注意ください。**
なお、ホール内への車両進入は会場内の安全確認を行った上で、ホール内へ誘導いたします。車両の移動は警備員の指示に従ってください。また作業車両は積み込みが終了次第、速やかに場外へ移動をしてください。
- 撤去の際には、**残材(印刷物・梱包材料を含む)や廃棄物の放置がないかどうか必ず確認の上お帰りください。万一残材を放置された場合は、直接出展社宛に残材処理費を請求させていただきます。予めご了承ください。**
- 搬出に要する荷役機械や台車等は各出展社にてご準備ください。事務局では貸出し用の台車等は用意していません。
- 搬出時は事務局指定の運送会社による「宅配便カウンター」を設けますが、**各出展社にて任意に輸送業者をご手配いただくことも可能です。**

7 出展社IDパス・搬入出車両通行許可証

重要 開催期間中の出展社IDパスの着用

搬入時から会期中を含む全期間中は、盗難等の事故防止のため、会場への入場に際し展示会事務局が発行する出展社IDパスの着用をお願いいたします。
出展社IDパスの着用がない場合は、会場管理の警備員によりご入場をお断りする場合がありますので、**各出展社とも従事される関係者全員に出展社IDパスの着用を徹底**していただきますようお願いいたします。

■ 出展社IDパス(開催期間中有効)

【出展社IDパス基本配布】

出展社IDパスは、**出展小間数×5枚**の基本枚数の出展社IDパスを、特別招待状の基本枚数と一緒に事務局より送付します。

基本枚数は出展社説明会前後に順次発送予定です。

※追加の出展社IDパスの事前送付は実施しません。予めご了承ください。

出展社IDパス追加発行希望の場合は、東2ホール「出展社・関係者受付」にて配布を行います。

※発行の際、名刺による所属確認をさせていただきます。

■ 搬入時車両経路

搬入・搬出時の車両経路は東京ビッグサイトと調整後、改めて出展社にご案内をさせていただきます。

重要 搬入出車両通行許可証

4月13日(日)・14日(月)の搬入および4月17日(木)の搬出車両の乗り入れに際しては、搬入出車両通行許可証が必要となります。搬入出車両通行許可証は車両のフロントガラスに掲示してください。

搬入・搬出で車両を使用する出展社は必要枚数をプリントアウトしてご利用ください。また、関係先への配布の徹底をお願いいたします。

なお、搬入出車両許可証のデータ(サイズA4判)は、3月下旬頃に展示会事務局より、メールにてご案内いたします。

※混雑を極力回避しスムーズな搬入・搬出作業を行うため、人的輸送を目的に使用される乗用車等の車両は、隣接の駐車場に駐車をお願いいたします。

※明らかに宅配業者による搬入と判明できる車両につきましては、ゲートにて行き先および配送伝票を確認後、ゲートからの進入を許可いたします。この際、荷物の受け取りができるように必ず受け取り担当者を自社小間内に待機させてください。

■ 搬入出車両通行許可証について

出展社 展示品・商品	出展社 装飾・工事
搬入出共通 開催期間中利用不可(4/13、4/14、4/17のみ有効)	搬入出共通 開催期間中利用不可(4/13、4/14、4/17のみ有効)
出展社名:	出展社名:
小間番号:	小間番号:
出社名:	出社名:
建設予定地番号: 建設予定地名称:	建設予定地番号: 建設予定地名称:
開催期間:会場:2025年4月15日(火)~2025年4月17日(木)/会場:東京ビッグサイト棟1-2-3・8ホール	開催期間:会場:2025年4月15日(火)~2025年4月17日(木)/会場:東京ビッグサイト棟1-2-3・8ホール

8

会場管理 ①

会場内でのあらゆる事故を未然に防ぎ、この展示会が円滑に行われるように事務局は管理体制に万全を尽くしますが、出展社は以下の点について十分留意してください。事務局では、会場保安対策として警備員を配置する等、誠意をもって会場全般の管理にあたります。万一事故が発生した場合は、直ちに東2ホール運営事務局まで届け出てください。

■ 実演

実演によって隣接する出展社等から苦情が出た場合、ならびに会場の保全・管理・秩序の維持・来場者の安全のために支障があると認められる場合については、出展社に必要な対策を要請するとともに実演の中止または制限を求めることがあります。

■ 音量規制、マイクの使用について

近隣出展社の商談の妨げとならないよう、マイクやAV機器等を用いて説明を行う場合は音量規制を実施します。**近隣の出展社より音量の変更を求められた場合は、音量の制限やスピーカーの向きの変更またはデモンストレーションの中止や改善を求めることがあります。**

■ ワイヤレスマイクについて

会場内でマイクを使用する場合は、**有線式マイクロフォン**を使用してください。演出の都合上、やむを得ずワイヤレスマイクロフォンを使用する場合も必ず予備の有線式マイクロフォンをご用意ください。ワイヤレスマイクロフォンの利用にあたっては、**出展社間や他の展示会などの会場周辺の通信機器と混線するおそれがあることを前提に、出展社の責任において使用してください。**

■ 物品の配布 カタログ・宣伝物

来場者にカタログ・商品見本やその他の宣伝物を配布する場合は、必ず自社の小間内で行い通路を汚損しないようにしてください。

■ アンケート

来場者に販売促進および消費動向を探るためのアンケートを行う場合は、必ず自社の小間内で行ってください。上記の行為に関して事務局が必要であると認めたときは、その配布制限または行為を禁止することがあります。

■ 展示品の保安全管理

事務局では警備会社に委託し会場全般の保安全管理にあたりますが、小間内の展示品の保護や管理は出展社の責任において行ってください。

※出展小間を離れる際は貴重品やPC等の管理に十分注意してください。



油脂類は絶対にピットに流さないでください。
ピット内部が汚れていた場合、該当する出展社に清掃費用を請求させていただきます。

8

会場管理 ②

■ はみ出しの禁止(全ての行為は小間内にて行ってください)

事務局では災害時の来場者と出展社の安全確保をもとに、会場管理をおこないます。通用口・避難口・消防設備等の使用障害となる付近には、準備期間中・開催期間を通じて物は置かないでください。また、**自社小間からはみ出した装飾・展示・実演準備は厳禁とします。必ず自社小間内で展示・実演を行ってください。**無断で自社小間以外のスペースの利用を主催者が確認した場合は、撤去させていただく場合があります。なお、実演や自社小間へ来場者の誘導を行う場合は近隣の出展社に十分配慮をした上で実施してください。

■ レンタル倉庫

提出書類 ▶ C-2 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

小間内に置ききれない展示品・パンフレットのストック・什器等は、レンタル倉庫をご利用ください。レンタル倉庫をご希望の出展社は、**提出書類【C-2レンタル倉庫・レンタル冷蔵／冷凍倉庫申込書】**に必要事項をご記入の上、**3月6日(木)**までにご提出ください。なお、数に限りがございますのでご希望に添えない場合もございます。予めご了承ください。

■ 写真・VTR等の撮影禁止

会場内での写真撮影(自社小間内以外)は、原則として禁止します。自社小間以外の会場内の撮影を行う出展社は、事務局にて申請を行い規定のIDパスを着用して撮影を行ってください。

※注意をしても無許可で撮影をする者を見かけたら、会場内を巡回する警備員または事務局までお知らせください。

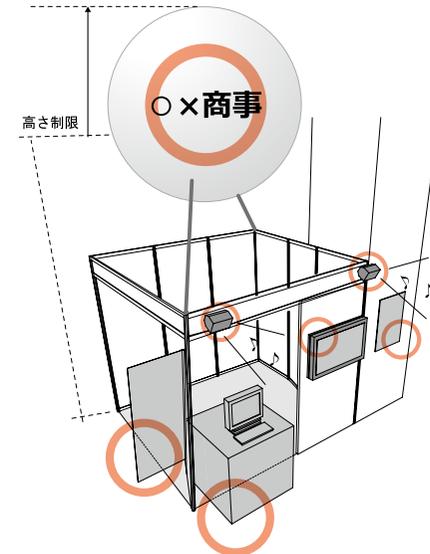
■ 免責事項

天災等、不可抗力の事故により展示会場が使用不可となったり展示会が中止となった場合、その損害および既納出展料の返却については、主催者側は免責とさせていただきます。また、出展物の盗難・紛失・損傷については、主催者はその賠償の責任を負いかねます。出展社は予め出展物に保険をかける等の措置を取られることをお勧めします。

重要

規定違反小間の例

展示物および装飾物の高さ・壁面構造・天井構造などの規制については、施工中に事務局員が巡回し点検します。規制に違反している場合には、現場で構造を変更していただきますので予めご了承ください。



※上記イラストの〇印の箇所は全てはみ出し違反です。小間内にレイアウトしてください。

9 展示装飾 ①

■ 小間の種類

「ファベックス」「デザート・スイーツ&ベーカリー展」「お米未来展」の
出展小間は、すべてスペース渡しです。



隣接する小間がある場合はその境界線部分に必ず自社で壁
を建ててください。

小間規格
(1小間の単位)

9.0㎡(W3.0m×D3.0m×H2.7m)

※「食品&飲料OEM Expo」は別途ご案内いたします。

■ スペース小間(スペース渡し)

小間はスペースをご提供いたします。

お申し込みのスペース床境界線上にテープ等
で小間位置を表示(墨出し)した後、お引き渡し
します。

すべての装飾費用は出展社のご負担となります。



■ トータルサポートサービス

本展示会では、各種感染症等の拡大防止対策の観点から、装飾施工に関連
する搬出入車両数および作業員数を少なくするために、トータルサポート
サービスのご利用を推奨しております。

事務局では、出展計画から小間の装飾および会期中のブース運営・試食・
試飲サービス等の作業を一括でサポートさせていただくトータルサポート
サービスをご用意しております。別紙の「トータルサポートサービスのご案内」
にて説明しておりますので、お気軽にご相談ください。

なお、パッケージプラン+αなど、ご予算に合わせた施工プランもご提案が
可能です。

主催者指定装飾会社でのトータルサポートサービスのご利用をぜひご検討いただけますようにご協力を
お願いします。

■ オプションアイテムの お申し込みについて

提出書類 ▶ C-4/C-5 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

システムユニット・床・壁・社名板等をオプションで必要とされる場合は、**提出書類【C-4装飾資材(システ
ムユニット)追加申込書】【C-5装飾資材(床・壁面・社名板)追加申込書】**にご記入の上、**3月6日(木)**
までにご提出ください。

■ パッケージブース(有料)

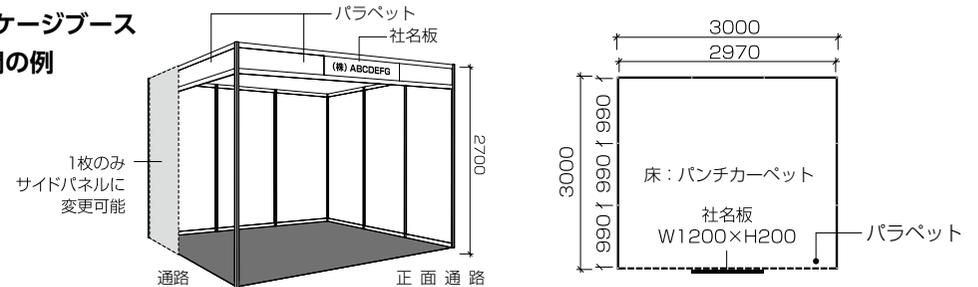
提出書類 ▶ C-3/C-5 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

● パッケージブース(有料)の基本設備・装飾について

1~3小間以内で、基本設備を整えたセットです。システムパネル・パラペット・社名板(1社1枚)・カーペッ
ト(色選択可)が含まれます。

◆ パッケージブース 1小間の例



※角小間出展の際は、社名板は2か所設置を事務局では推奨いたします。

追加社名看板の申込は、**提出書類【C-5装飾資材(床・壁面・社名板)追加申込書】**にてお申し込みくださ
い。

※その他オプションもあります。事務局までお問い合わせください。

●パッケージブースをご利用の出展社は、**提出書類【C-3パッケージブース申込書】**に必要事項を漏れ
なくご記入の上、**3月6日(木)**までにご提出ください。

9

展示装飾 ②

■ 社名板(パッケージブースのみ)

小間の正面(パラペット)に社名板(スチレンボード:W1200mm×H200mm 統一書体文字[ゴシック体])を設置します。上記以外はオプション(有料)となります。

■ パッケージブースに関する注意事項

提出書類 ▶ C-3 / C-3 OEM 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

- 1 隣接小間との仕切(サイドパネル)および間柱(ポールφ40)を各小間相互の境界に高さ2,700mm、4mm厚のサイドパネル(システムパネル/白色・塩ビシート貼)の小間仕切を設置します。また、2小間以上の場合にはポールを2,970mm間隔で設置します。なお、この小間仕切(サイドパネル)およびポールの移動・撤去・変形等はできません。
 - 2 2小間以上の場合、その中間パネルは設けません。
 - 3 角小間の場合、通路側の壁面はパラペット仕様になります。サイドパネルへの変更を希望される出展社は、**提出書類【C-3パッケージブース申込書】**にご記入の上、**3月6日(木)**までにご提出ください。
- ※ 「食品&飲料OEM Expo」は出展小間の仕様が異なりますので、**別紙専用提出書類【C-3 OEMパッケージブース確認書】**をご記入の上、**3月6日(木)**までにご提出ください。

■ パッケージブース壁面パネルの取り扱いに関する注意事項

パッケージブースは展示会全体の調和、美観の向上および施工に伴う廃棄物の減少促進のため、システムパネルを使用いたします。展示および装飾については、下記事項にご留意の上で施工を行ってください。

- 1 パネルに直接釘や鋏等を打つことができません。
- 2 パネル壁面およびポールには、ポスターや軽量写真パネル程度を両面テープで貼り付けたり、カッティングシートを貼付することはできますが、撤去時に必ず出展社において現状回復を行ってください。
- 3 パネル壁面およびポール自体への加工、切断はできません。
- 4 パネル壁面およびポールへの照明器具(スポットライト等)の取り付けには、クリップ式のものをご使用ください。なお、ビス・ネジ等による取り付けはできません。
- 5 パネル壁面にはポールの材質や強度等により、直接展示物や装飾物等をもたせかけないでください。
- 6 システムパネルはリース品ですので、出展社による損傷については弁償していただくこととなりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

9

展示装飾 ③

■ 装飾施工上の注意事項 小間装飾上の防災規定

- 1 小間内で脚立等を使用した高所作業を行う際は必ずヘルメットや安全帯を着用し安全な作業を行ってください。
- 2 合板・しなベニヤ・プリントベニヤは厚さに関係なく浸漬加工による防災性能を有したもので、表面に総務省令消防法施行規則第4条の4に規定する防災表示されたものを使用してください。
- 3 防災合板に厚い布やひだのある紙類を装飾貼付する場合は防災性能を有するものを使用し、布または紙類に「防災ラベル」を貼付してください。ただし、薄い布紙を防災合板に全面密着して使用する場合は差し支えありません。
- 4 旗・造花・幕類・どん帳・布類等の可燃性物品を使用する場合は、工場加工した防災性能を有するものを使用してください。
- 5 防災表示はカーペットやカーテン等の防災物品の一つずつに付けてください。この場合の表示は消防庁長官の認定を受けたもので、防災ラベルは(財)日本防災協会の発行による防災認定業者が自ら貼付したものに限ります。
- 6 ウレタン・アセテート・ポリエステル・プラダン・アクリル・ナイロン等は、防災性能を与えることは困難であるため使用できません。
会期中消防署の査察が行われますが、上記素材を使用していた場合には設備の改修や使用禁止等が命ぜられますので予めご注意ください。
- 7 特異な装飾材料は事前にFABEX施工窓口を通して現物の一部および資料を持参の上、(株)東京ビッグサイトおよび所轄消防署の承認を得ることが必要です。
- 8 会場の消防設備(スプリンクラー等)機能を妨げないため、小間には原則として天井や屋根等の造作は禁止します。ただし、展示目的上やむを得ず天井または屋根を設置する予定の出展社は、FABEX施工窓口を通して事前に(株)東京ビッグサイトおよび所轄消防署と協議し、その許可を得ることが必要です。

●消防署への届出項目追加について

【2013年8月より義務化】

天井構造の造作物や密閉された展示居室造作を行う場合は、「無線式煙感知器」「無線式熱感知器」「補助散水栓」「パッケージ型消火設備」等の設備の設置を求められる事があり、この場合所轄消防署へ「消防用設備等届出書」の提出が必要となります。お早目にご相談ください。

- 9 装飾物・展示物ともに、小間内より通路へのはみ出しはできません。通路に面して小間内の装飾物に扉を設置する場合も外開き(扉が開いた状態で通路にはみ出す状態)とならないようにしてください。
- 10 その他特殊な小間構造、設備を用いる小間についてはご相談ください。



出展社が自社小間の装飾工事を行う際は、必ず作業上の安全管理を徹底してください。
主催者または事務局が安全作業を確認できない場合は、作業を一時的に中断していただくことがあります。
また、事故が発生した際は速やかに事務局まで状況報告を行ってください。

(財)日本防災協会発行の防災ラベル



パンチカーペット・じゅうたん
などの材料ラベルの様式



カーテン・合板などの材料ラベルの様式

9 展示装飾 ④

■ 展示装飾の高さ制限

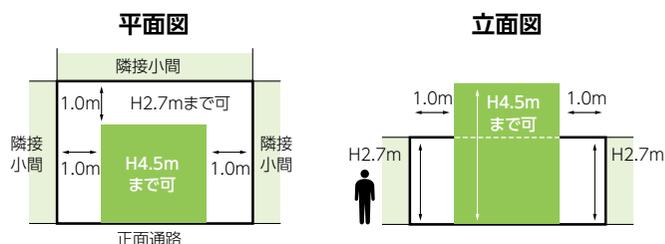
(※第28回ファベックス2025 / 第22回デザート・スイーツ&ベーカリー展 / 第4回お米未来展のみ対象)

提出書類 ▶ A-2 全出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

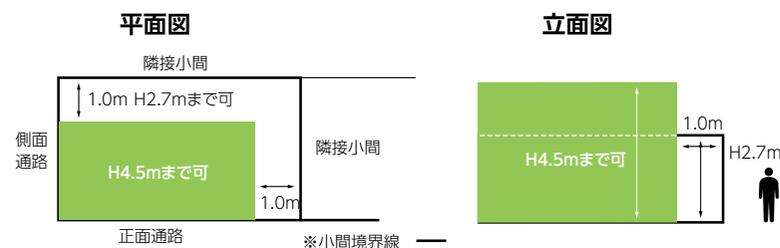
- 1 各小間の外壁および看板・展示造作物の高さは、床面より2.7mを限度とします。ただし、隣接する小間の境界線から1.0m内側の造作物(出展物を含む)の高さは4.5mを限度とします。(側面通路に面する部分および建物の壁に隣接する面については、原則として4.5mの高さまで認められます。)

● 例1 (左右に隣接小間がある場合)



※のぼり旗等を2.7m以上の高さに掲出する際も隣接小間より1.0mセットバックを行ってください

● 例2 (角小間の場合)



※小間境界線

- 2 四方向が通路に面している小間(島小間)の高さ制限は4.5mです。内側に1.0mセットバックする必要はありません。
- 3 高さ3.0m以上の壁面や造作物(出展製品および装飾物)を設置する場合は、所轄消防署の指導により煙感知器等の消防設備の設置を義務付けられる場合があります。
高さ3.0m以上の壁面や造作物および出展製品を設置する出展社は、提出書類【A-2装飾内容確認書】に高さをご記入の上、小間内平面図と立面図(高さが明記されたもの)を添付し、3月6日(木)までにご提出ください。
- ① 煙感知器等の消防設備が必要となる出展社についてはご連絡いたします。
- ② 煙感知器工事代金の支払い
- ※設置料金 煙感知器=1台 ¥30,000(税別)
- 代金につきましては会期終了後にご請求いたします。
- 4 バルーンの水平投影面積は9.0㎡以下とし、高さ制限は床面から8.0mまでとします。ただし、パネル・展示物等からは1.0m以上の距離を確保してください。また、水平投影面積が9.0㎡を超えるバルーンは禁止します(1出展社につき1個体とさせていただきます。)。隣接小間に影響を与えないように3点以上で固定し、小間面積の内側に収めてください。設置場所につきましては施設管理と協議の上、決定します。バルーンを掲出される出展社は、掲出希望位置を小間面図にご記入の上、ご提出ください。



ヘリウムガス等の浮力のある「風船」は装飾で使用することはできません。

9 展示装飾 ⑤

■ 壁面の開放に関する規定

- 1 小間内には避難通路を最低2方向は設けてください。
- 2 通路に面する部分は、**小間の一辺の長さの1/2以上**開けなければなりません。なお、会場躯体側に面する壁面部分はこれには該当しません。
- 3 通路面は外側からできる限り見やすくし、クローズする場合はパネル面やベニヤ板等を直接露出させたりせず何らかの装飾を施してください。
※通路から見切れる、木工片面パネル裏面はベニヤ面の露出することがないように表具等で処理をお願いいたします。
- 4 ブース内において四方を壁で囲まれた構造(厨房、ストック)がある場合、所轄消防署の指導により、出入口とは別に避難導線を設けていただく場合があります。

■ 天井工事・天井構造

提出書類 ▶ A-2 全出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

消防署の指導により、造形物を天井張りにしたり屋根等を設けることは、原則として禁止します。ただし、遮光・遮音・断熱または防塵等の措置を講じなければ出展物の持つ効果が活かされないまたは低下する等の、展示目的が果たされない場合のみ、天井または屋根の設置について(株)東京ビッグサイトとの協議の上、認められる場合があります。

小間内に天井および屋根を設置する場合、消防設備(煙感知器・スプリンクラー等)の設置が必要となる場合がありますので、**小間内平面図と立面図(高さが明記されたもの)**を提出書類【A-2 装飾内容確認書】に添付の上、**3月6日(木)**までにご提出ください。なお、無許可の場合は撤去を命じられることがありますので、ご注意ください。

■ 天井吊り

小間内の造形物は、自立式構造にしてください。天井等から支えることは禁止します。

■ 床面工事

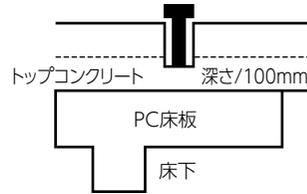
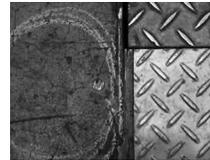
提出書類 ▶ C-10 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

- 1 小間内の床にカーペットを敷く場合は、弱粘の両面テープで固定させてください。
ボンドなどの接着剤は絶対に使用しないでください。
- 2 小間施工上、床にアンカーボルトの打ち込みを必要とされる場合は有償となります。
- 3 各ホールの床面・壁面・柱面に、コンクリート釘またはドライピット鉋を打ち込むことはできません。
- 4 展示会場の現状回復については、各出展社の責任において行ってください。
- 5 アンカーボルト等の床工事を必要とされる場合は、**提出書類【C-10床面工事承認申請書】および使用本数と使用場所を明記した図面を、3月6日(木)**までにご提出ください。会場の構造上、アンカーボルトの打ち込みができない場合もあります。なお、現場工事にあたってはFABEX施工窓口の承認と工事許可が必要です。

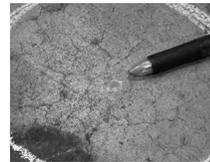
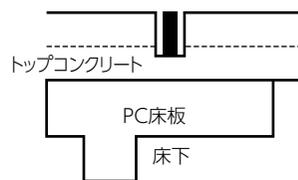
◆ ホールインアンカーの施工

アンカーボルト/φ16mm
ボルト打込み/60mm以内

◆ アンカーボルト設置
／撤去の違反例

ピット直近のアンカーボルト
打ち込み

◆ 現状回復(復旧)



撤去時のアンカーボルト
引き抜き

ホールインアンカーは会期終了後床面(コンクリート面)と水平になるよう、必ずサンダーにてボルトの頭部を切断してください。ハンマーによる打ち込みやガス溶接は禁止します。また、アンカー打ち込みに際して床復旧協力費¥1,500(税別)/本を出展社にご負担いただきます。後日、事務局より請求させていただきます。

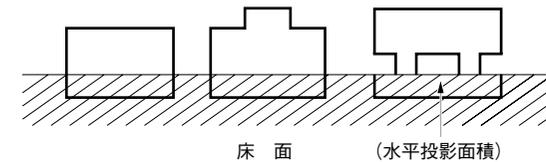
ピット周辺200mm以内にアンカーボルトの打ち込みを行うことはできません。ピット直近へのアンカーボルトの打ち込みや、アンカーボルトと引き抜きまたはボルト頭部の残りが確認された場合は、後日追加補修費用として¥5,000(税別)/本をご負担いただきます。

■ 重量物等の展示制限

展示ホールでは施設構造上、重量物展示に際して一部制限がありますので、以下の設置方法および養生方法を確認の上、出展物を配置してください。

■ 展示物の重量制限

展示物単位重量を展示物の水平投影面積で割った数値が $5t/m^2$ を超えた場合は、設置できません。



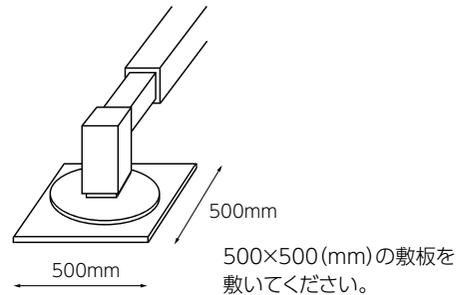
9

展示装飾 ⑦

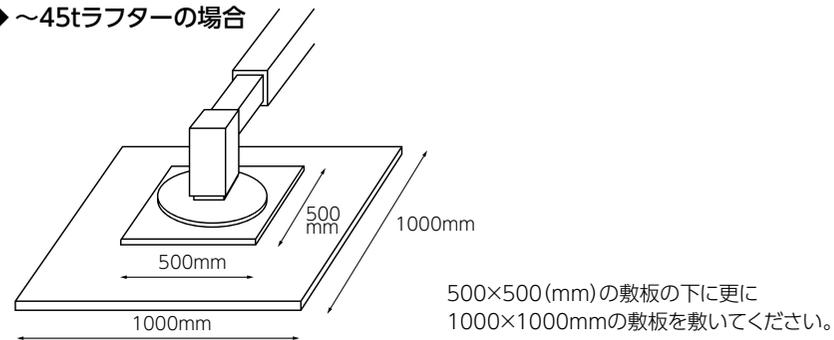
■ 展示物設置時の制限

- 1 吊り下げクレーンは45tラフタークレーン以下とします。
- 2 ピット蓋上およびその付近にはアウトリガーベースを載せないでください。
- 3 サイズ別アウトリガーベースの養生方法は以下の通りです。

◆ ~35tラフターの場合

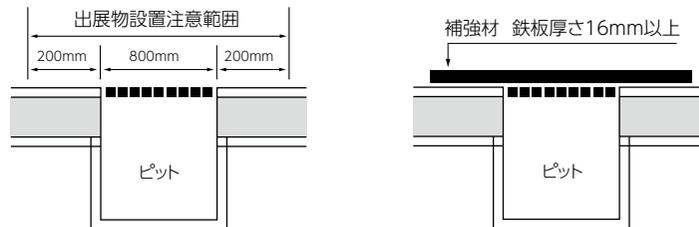


◆ ~45tラフターの場合



■ ピットおよびその周辺部の制限

- 1 ピットおよびその周辺部(ピット端部から200mmまで)の範囲内で展示物の全重量を支えることや、ピット上で集中荷重を受けることはできません。ただし、3t/m²以下の荷重は別とします。
- 2 また、ピットおよびその周辺部に単体の総重量が3t以上の出展物等を設置する場合は、下図の要領にて補強を行ってください。



※出展物設置注意範囲をカバーするように補強材の鉄板を設置してください。

9

展示装飾⑧

■ 作業上の諸注意

- 1 作業は小間内で行い、小間前の通路・搬入出口・非常口・消火器付近に装飾材料や廃材等を集積しないでください。展示装飾および出展物を、会場の天井・柱・壁等から吊り下げたりもたせかけたりすることは禁止します。
- 2 発火しやすい塗料等の持ち込みは、作業に必要な最小限の量とし容器は必ず密栓してください。残った塗料(危険物)は毎日持ち帰ってください。

■ 装飾・設備施工業者および事前確認

提出書類 ▶ A-2 全出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

主催者設備および基礎小間の施工は、事務局が行います。各出展小間の装飾業者の選定は自由ですがその内容等の確認を行うため、**小間内装飾図面(平面図・立面図)**および**提出書類【A-2装飾内容確認書】**にご記入の上、**3月6日(木)**までにご提出ください。

■ 衛生管理に関する注意

本展示会は展示会場を利用した展示会です。会場内にほこりや塵等が蔓延している場合もあります。そのため食品の展示・試食・試飲・販売を行う出展社は、衛生対策に十分注意した展示計画(例:展示品等にはカバーを設けるなど)にて実施をお願いいたします。

10 電気工事 ①

■ 会場内の一般照明 展示実演用電源

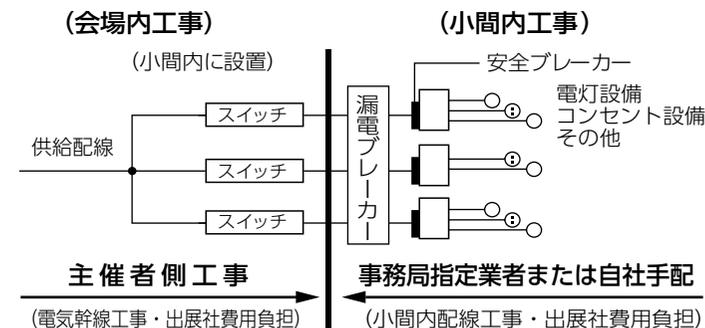
提出書類 ▶ C-6 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

小間内で電気を使用される出展社は、**3月6日(木)**までに**提出書類【C-6電気幹線工事・電力使用申込書】**にご記入の上、ご提出ください。小間への供給電源は、事務局指定業者が申し込み容量に応じて希望位置まで幹線工事を行い、スイッチ盤を設置します。

※会場の都合上ご希望の位置に幹線が取り出せない場合もあります。

※昼夜(24時間)送電を希望される出展社は、その旨を申込書にご記入ください。



電気工事		工事先	負担金
会場内工事 (電気幹線工事費+電気使用料金)	小間への供給電源を申込容量に応じて、出展社が指定する位置にメインスイッチを設ける	主催者側工事	¥12,000(税別)/1kW(電気幹線工事費・電気使用料金含む) ※100V、200Vはそれぞれ別々に電気容量を計算
小間内工事 (小間内配線工事)	小間内の配線工事、照明やコンセントの取付を行う	事務局指定業者 (レンタル照明器具含む)	¥2,800(税別)/1kW ※レンタル品料金は別途提出書類 C-7 参照
		自社手配	各出展社が、自社手配の電気工事業者にお支払い

■ 電気供給期間と時間

東京ビッグサイトの会場利用規約改定と工事上の安全面を考慮し、送電開始時間を決定しております。

通電は各出展小間の装飾(準備)の進捗状況および安全確認を行った上で開始いたします。

退場の際は、必ず小間の照明スイッチを切ってからお帰りください。

また、冷蔵庫等を使用の場合はスイッチ操作にご注意ください。

準備期間	4月14日(月)	8:00~20:00
開催期間	4月15日(火)・16日(水)	24時間送電
	4月17日(木)	8:00~17:30

※13日(日)の送電は行いません。

10 電気工事 ②

■ 幹線工事費用負担および電気使用料(会場内工事)

提出書類 ▶ C-7 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

事務局指定業者でコンセント、レンタル照明器具手配を希望される場合は、**提出書類【C-7レンタル照明器具・小間内配線工事申込書】**にて**3月6日(木)**までにお申し込みください。
※「食品&飲料OEM Expo」は全ての電気工事を事務局が一括で工事を行います。

■ 保守管理

会期中における小間内での事故防止と事故発生時の対応は、出展社および小間内電気工事業者にてお願いいたします。

■ 使用状況の点検

- 1 電気事故の発生を予防するため、随時事務局員や監督官公署の検査員が小間内電気設備およびその実演状況を点検いたします。
- 2 点検により不良材料や不良箇所等を発見した場合は、出展社または電気工事業者に対し材料の取り替え・工事内容の変更・改修等を指示し、それが完了するまでは送電を停止することがあります。

■ 保守装備

電源異常および電源事故による停電または電圧降下等の原因で実演出展物を損傷した場合、主催者はその責任を負いません。出展社は各自の責任において実演の際の損傷を防止するため、事前に十分な保護措置を講じてください。

■ 小間内分電盤

- 1 メインスイッチから分岐し、2回路以上になる場合は分電盤を設けてください。開閉を目的としたカットアウトスイッチの使用は認めません。
- 2 100Vの配線については、1台あたり15A毎に1回路の分電盤を設けてください。

■ 工事材料

- 1 電気工事に使用する材料は、必ず規格適正品を使用してください。
- 2 電気用品取締規制の適用を受ける電気用品については、経済産業大臣の型式承認を受けたマーク入りのものを使用してください。
- 3 電気工事に使用する電線・材料・機械類については、できるだけ日本製品(電気用品取締法に基づいたもの)をご使用ください。やむを得ず外国製品を使用する場合は、法規に基づく許可を得てから使用してください。

■ 高力率照明器具の使用

蛍光灯等の放電管は、高力率(コンデンサー付)をご使用ください。

■ コードの流し引き

照明器具および実演機器の配線に際しては、Fケーブル以上の電線を使用してください。また、コードの流し引きまたは接続器なしのコードの接続は行わないでください。ビニールコードによる配線は禁止します。万一ビニールコードによる配線を行っている小間を発見した場合は、撤去していただきますのでご注意ください。

■ 電線の接続

スリーブまたは圧着端子を使用してください。

10 電気工事 ③

■ 電熱器およびネオン工事の禁止

ネオンの使用は禁止します。スリムライン(エースライン)設置の場合は、トランス器具を必ず設置して使用してください。また、配線は他の低圧配線造営材と離してください。近接する造営材は、難燃材料以上の安全なものを使用してください。

■ 小間内分電盤の設置

- 1 小間内分電盤には電気工事業者名と連絡電話番号を記入するか、ネームプレートを貼付してください。
- 2 分電盤の設置場所は出展社・装飾業者・電気工事業者が打ち合わせの上、点検や保守の容易な場所に設置してください。また、それらの配線や器具は正規に固定してください。電気器具の破損したものやネームプレートの脱落したものは使用しないでください。

■ 危険防止

- 1 施工にあたっては火災・人体および財物への損傷、特に感電事故他の事故予防に万全の注意をはらってください。
- 2 電灯・抵抗器・その他熱を発生する器具を設備する場合は、可燃物を加熱する恐れのない位置に設置してください。
- 3 電灯の口金や受口等の充電部は露出させないでください。
- 4 電灯および配線器具は、動揺させたり脱落しないよう適正な方法で支持または固定してください。
- 5 分電盤を小間内通路上に設置する場合は「分電盤危険注意」と表示してください。
- 6 延長コード、タコ足配線はできません。
- 7 通路付近の低位置にスポットライトを設けることは、事故予防上禁止します。
- 8 配線の際、出展物や装飾物等の下敷きにならないよう施工してください。

■ その他の注意事項

- 1 電気幹線工事申込書提出以後の変更(電気容量・配線計画等)または会場における追加工事は周囲の配線の都合上、お断りする場合があります。
- 2 撤去作業は送電停止を確認の上、行ってください。
- 3 持ち込み機器の漏電にご注意ください。出展社が持ち込まれた冷蔵庫の機器が漏電している場合は、「漏電ブレーカー」が自動で作動し、小間内への電気供給を停止することがあります。持ち込み機器を使用する際は、使用する機器の漏電がないことを確認の上、ご使用ください。

11 給排水・LPガス工事①

■ 共同給排水設備について

提出書類 ▶ C-8A 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

調理を伴わない簡易な試食・試飲提供を行う場合は、「共同給排水設備」(有料・税別¥39,000)で準備を行うことができます。また、調理を伴う場合は作業内容(カット・煮る・焼く・揚げる等の行為)や提供数により保健所の指導を受けます。共同給排水設備の利用を希望される場合は、3月6日(木)までに提出書類【C-8A共同給排水設備申込書】をご提出ください。
 〈共同給排水設備内容〉 2槽式シンク、L5手洗い器、消毒液、電気湯沸かし器、作業テーブル
 ※お申し込みいただいた出展社以外の設備利用は厳禁です。

■ 給排水・ガスの供給期間と時間

提出書類 ▶ C-8B/C-9 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

実演および衛生設備のための小間内に給排水・ガス配管工事の必要がある場合は、事務局にて指定する幹線経路に従って小間までの配管工事を行います。この場合の経費は出展社の負担とします。小間内で給排水・ガス配管工事を希望される出展社は、3月6日(木)までに提出書類【C-8B給排水工事・水道利用申込書】【C-9LPガス配管・耐火ボード設置工事申込書】にご記入の上、お申し込みください。
 ※「食品&飲料OEM Expo」は全ての給排水工事を事務局にて一括で行います。

給排水・ガス供給期間		
	給排水	ガス
4月14日(月)	14:00～20:00	17:00～20:00
4月15日(火)・16日(水)	8:00～18:00	8:00～18:00
4月17日(木)	8:00～17:30	8:00～17:00

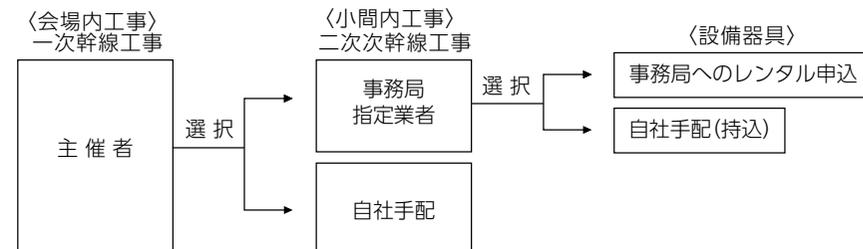
■ 給排水設備工事【①基本仕様(会場内) ②工事費用について】

提出書類 ▶ C-8B 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

＜会場内工事(主催者側工事)＞ 一次幹線工事	幹線工事および撤去費 ¥100,000 (税別) ※水道利用料を含む
＜小間内工事＞ 二次幹線工事	事務局指定業者による小間内の配管工事費 / 撤去作業費 ¥25,000 (税別) 簡易セットを利用する(提出書類 C-8B 参照) または自社で手配することも可能です。
リース備品	レンタル品を利用する(提出書類 C-8B 参照) または自社で持ち込むことも可能です。

会場内の給排水取出口から小間までの会場内工事(幹線工事)は事務局にて行います。各小間の給排水の取出しの位置は原則的に小間隔の位置で事務局にて決定いたします。取出し位置のご希望がある場合は3月6日(木)までに提出書類【C-8B給排水工事・水道利用申込書】内のレイアウトをご記入いただくか、図面をご提出ください。事務局で調整後取り出し位置を決定いたします。全体工事の関係上、ご希望に添えない場合もございますのでご了承ください。小間内工事(小間内の配管接続工事)については別途事務局指定業者に依頼するか、自社にて行ってください。



11 給排水・LPガス工事②

■ 給排水設備工事(③保護装置)

断水または水圧低下などの事故のため、実演物その他を損傷する恐れのある場合は保護装置を設備してください。

■ LPガス配管工事

提出書類 ▶ C-9 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日[Ⓟ]

LPガス配管工事は、事務局指定業者にて事前の設置申し込みを受け付けます。

ご希望の場合は**提出書類【C-9LPガス配管・耐火ボード設置工事申込書】**と**小間内配置図面**を**3月6日(木)**までに、必要事項をご記入の上、ご提出ください。ガス配管工事は防災管理上、会場内小間内ともに事務局指定業者にて行います。ただし、危険物申請等の取りまとめは事務局と出展社間にて調整を行います。

会場内工事	別途見積りいたします。	小間内工事	別途見積りいたします。
-------	-------------	-------	-------------

12 圧縮空気の取り扱い

■ 圧縮空気使用申込

提出書類 ▶ C-11 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

圧縮空気を必要とするときは所定の様式による**提出書類【C-11圧縮空気工事申込書】**を**3月6日(木)**までに提出してください。

■ 圧縮空気

圧縮空気の取り出し口は事務局が小間ピット上(原則として機械用ピット)に設置(圧縮空気元栓)します。原則として、小間内の床下ピットから最も近い小間袖の位置とします。

■ 出展社が行う工事

小間内で必要な配管工事等は出展社が施工してください。必要な場合には事務局へご相談ください。

出展社が施工した工事は会期終了後、直ちに自己の責任で原状回復を行ってください。

■ 注意事項

- 1 圧力6.5kg/cm²以下の圧縮空気が必要な場合は減圧装置を出展社で設けてください。
- 2 圧力6.5kg/cm²以上の圧縮空気が必要な場合は、集中配管では供給できませんので、事務局までご相談ください。
- 3 乾燥した圧縮空気が必要な場合はエアードライヤーを出展社で設けるようにしてください。
特に、雨天では水分を含んだ圧縮空気が出ることがありますので、ご注意ください。
- 4 自社小間内にコンプレッサー(オイルフリー)の持ち込みは自由です。

■ 圧縮空気配管工事費

会場内供給工事費は別途見積りいたします。工事費は会期終了後、事務局から請求します。

圧縮空気供給量が300ℓ/分を超える場合は、100ℓ/分増える毎に10,000円(税別)となります。なお、会期中の保守料が別途必要になります。

13 火気・危険物の取り扱い①

■ 火気・危険物の取扱い

提出書類 ▶ B-2 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

会場内での「火気の使用」や、「危険物の持ち込み」は消防関係法令に基づき原則として禁止されています。ただし実演の都合上、必要な場合に限り、消防署の許可を受けて使用できる場合があります。**該当する出展社は必ず【B-2火気・危険物等使用許可申請書】**に内容を明記して、**3月6日(木)**までにご提出ください。

※**水素の持ち込みおよび水素を用いた製品の実演、リチウムイオン電池を使用した実演に関しては、安全確認ができる認定機関の証明書などの必要書類や注意事項が異なります。**
必ずお早めにご連絡ください。

【火気の使用裸火】

- 気体、液体、固体燃料を使用し、炎、火花を発生させるものまたは器具の発熱部を外部に露出するもの。
- 電気を熱源とする器具では、発熱部が灼熱して見えるもの（発熱部が燃室、風道、庫内に面しているホットプレート、ヘアードライヤー、オーブン等を除く）および外部に露出した発熱部で可燃物が触れた時着火するおそれがあるもの（表面温度約400℃以上）。

【危険物の持ち込み】

- 可燃性ガス（石油液化ガス、アセチレン、水素等の一般高圧ガス）の持ち込み
- 危険物（ガソリン、灯油、重油、動植物性油等）の持ち込み
- 危険物品（可燃性ガス、火薬類、多量のマッチ・ローソク等）の持ち込み
- リチウムイオン電池を実演で用いる機器（携帯電話・PCは対象外）

※会場毎に危険物の持ち込み総量が定められています。大量の持ち込みは許可が下りない場合もあります。

重要

消防署員による 現場査察について

4月14日(月)午後(予定)から消防署員による現場査察が行われます。該当出展社は査察の立ち会いならびに、申請物品の確認をお願いいたします。

また、査察が終了するまでは、機器の使用はできません。

無届、法令違反、申請内容の不備等があった場合は、実演許可が下りない場合があります。

また、消防申請の都合上、提出期限を過ぎると許可されない場合があります

●申請には設置図面・使用機器カタログの資料が必要となります。申請書とあわせてご提出をお願いいたします。

13 火気・危険物の取り扱い②

■ 解除の基本条件【①裸火使用の承認について】

提出書類 ▶ B-2 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

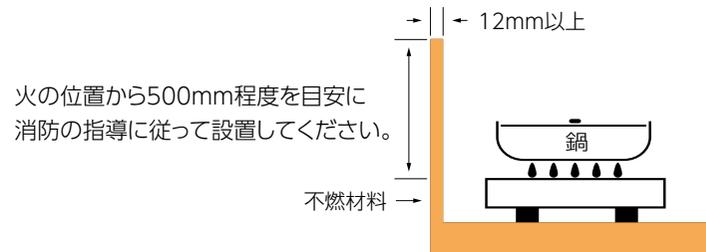
◆裸火使用の台、調理用のフライヤー周囲

裸火使用の台および調理用のフライヤー周囲には金属以外の不燃材(例:モルタル12mm以上の耐火ボード)を設置し、来場者から直接手が届かないように処置をする必要があります。

提出書類【B-2火気・危険物等使用許可申請書】を3月6日(木)までに必要事項をご記入の上、図面を添付しご提出ください。また、施工にあたって事務局での工事をご希望の方はご相談ください。なお、金属以外の不燃材(耐火ボード等)設置工事費は、別途お見積りいたします。

- 危険物品やその他の易燃性の可燃物から水平距離5.0m以上確保してください。
- 危険物を燃料として使用する裸火については、開場時間内に燃料を補給しないでください。
- 火の使用または危険物を煮沸する施設については、周囲の可燃物を除去するとともに来場者に危害をおよぼさないように防護策を施してください。
- 消火器(ABC型10号、能力2単位以上)を備え、かつ表示してください。

不燃材料設置図(例)



※器具の下の床面・裏面も不燃材が必要です。

※不燃材は12mm以上の耐火ボードまたはステンレス等の金属素材に限定します。



器具が転倒しないように必ず固定してください。

■ 解除の基本条件【②危険物持ち込みの承認について【数量制限】】

令和2年9月1日より東京消防庁の運用改正に伴い、アルコール消毒液は以下の運用となります。

手指消毒用の容量が500ml以下のアルコールスプレーは申請の必要がなくなりました。

なお、複数の本数を持ち込みする際も申請の必要はありません。

※容器に容量、成分等が記載されていることが必要条件となります。

※500mlを超える容器の場合や詰め替え用の消毒液は申請が必要です。

※アルコール度数が60%未満の製品は危険物の対象外となるため申請は不要です。

13 火気・危険物の取り扱い③

■ 安全措置

提出書類 ▶ B-2 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日 土

- 1 危険物品の持ち込みおよび裸火を使用する場合は、小間ごとに適応する消火器(ABC型10号、能力2単位以上)を1本以上配置してください。
- 2 防火責任者のネームプレートを見やすい位置に掲出して監視体制を講じてください。防火責任者氏名を**提出書類【B-2火気・危険物等使用許可申請書】**にご記入の上、**3月6日(木)**までに提出してください。
- 3 危険物の煮沸行為における油量は、容器の80%としてください。
- 4 玩具煙火は他の物品を混在せず、蓋を有する不燃性容器で取り扱ってください。
- 5 液体危険物を取り扱う配管は金属管とし、つぎ手はネジ・フランジ・溶接のいずれかとし、床面に固定してください。
- 6 可燃性蒸気の発生が著しい場合は、当該蒸気を場外の安全な場所に排出する措置を講じてください。
- 7 液体危険物が飛散する恐れがある機器には飛散防止の措置を講じてください。
- 8 可燃性ガス(液化石油ガスに限る)の持ち込みはガス総質量5kg以下でお願いいたします。
- 9 接触や混合発火の恐れがある危険物は、同一場所で扱わないでください。
- 10 展示・陳列機器のタンク内の燃料は、必要最小限とします。
- 11 開場時間内に液体危険物の補給は行わないでください。
- 12 輸入危険物品で品名や性状等の不明なものは展示しないでください。
- 13 その他危険物品の性状等に応じた安全措置を講じてください。
- 14 火気・危険物を使用する機器は台(テーブル等)に設置する際は台をしっかりと固定してください。
- 15 周囲15cm、上方100cm以内に可燃物を置かないでください。
- 16 リースにする電熱器具やガス器具をお申し込みされた場合は、器具を使用する際に必ずリース担当者より使用上の注意や使用方法の説明を受けた後にご使用ください。
- 17 電気フライヤーを使用して揚げ物を調理する場合は、調理油の温度が急激に上昇した際に燃焼または自動停止する装置付きのものを使用してください。
- 18 持ち込みの器具は使用前に事前点検を確実に行ってください。



提出書類【B-2火気・危険物等使用許可申請書】の提出および変更は、お早めをお願いいたします。
提出期限を過ぎると小間内の火気使用や危険物の取り扱いができなくなります。

14 飲食物の取り扱い①

■ 申請等が必要な行為 申請種類について

提出期限 ▶ 3月6日(木)

会場内で食品を取り扱う出展社は、その形態や方法の如何を問わず江東区保健所へ関係書類を提出する必要があります。また、取り扱いの形態(調理の有無)や取り扱い品目(酒類等)によっては、税務署等への申請も必要となりますので、該当される方は**3月6日(木)**までに**必要書類を提出**してください。

■ 提出書類について 試食・試飲届の提出

提出書類 ▶ B-1 全出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

小間内で食品(飲料含む)を試食・試飲を行う出展社は、その形態・方法の如何を問わず保健所への届出が必要です。**提出書類【B-1食品関係取扱届(試食・試飲)】**に必要事項をご記入の上、**3月6日(木)**までにご提出ください。一括して江東区保健所へ届出いたします。

※試供品の配布についてはパッキング済みのものをご用意ください。

■ 保健所の指導

会場内で食品を取り扱う出展社は、必ず必要書類を提出してください。事務局より管轄保健所(江東区保健所)へ報告し、指導を受けた場合ご連絡いたします。内容によっては保健所の許可が下りない場合があります。また、届出事項に変更が生じた場合には、直ちにFABEX施工窓口にご報告ください。再度、保健所へ報告し指導を受けた結果をご連絡いたしますので変更内容を必要書類にご記入の上、再提出してください。

■ 試食・試飲、無料配布を行う場合の注意

提出書類 ▶ B-1 全出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

- 1 食中毒や感染症予防のため、小間内で試食・試飲の提供を行う場合、提供を行う従事者はマスク・手袋の着用を行い、提供品は飛沫感染が起らないようにラップ等で包装し、提供してください。
 - 2 来場者に試食・試飲提供を行う際、食器(皿、コップ等)は必ず使い捨て容器を使用してください。提供の際は、来場者が直接提供する食品に手がふれないように使い捨ての爪楊枝や箸等をご使用ください。
 - 3 簡単な手作業を伴う場合(使い捨て容器への食品の小分け、飲料の分注等)
 - ・ 共同給排水設備の使用の義務または自社小間内への手洗設備の設置義務(給排水完備で36cm×28cm以上)
 - 4 器具を使用した調理、加工を伴う場合
 - ・ 手洗い設備の設置義務(給排水完備で36cm×28cm以上)
 - ・ 流し設備の設置義務(給排水完備で45cm×36cm以上)
- ※ポリタンクを用いた簡易シンクは保健所の指導により使用できません。

14 飲食物の取り扱い②

- 5 試食・試飲のための調理・加工品は販売できません。
- 6 1回の提供量は原則として一口程度としてください。
- 7 試食・試飲申請書(事前申請)による届出が必要です。届出については**提出書類【B-1食品関係取扱届(試食・試飲)】**に必要事項をご記入の上、**3月6日(木)**までにご提出ください。
- 8 **1～7**までの試食・試飲に関するルールが守られていないなど、会場の保全・管理・秩序の維持・来場者の安全のために支障があると認められる場合については、出展社に必要な対策を要請するとともに試食・試飲の中止または制限を求めることがあります。

■ 食品を取り扱う場合の注意【①食品の取り扱い制限】

次の食品については、季節および施設の状況を勘案の上、取り扱いを制限する場合があります。

- 1 寿司(握り寿司・巻き寿司・ちらし寿司)
- 2 酢の物・刺身等の生鮮魚介類を用いた食品
- 3 提供前に加熱しないサラダ類
- 4 未加熱のスライスハム等
- 5 玉子焼き
- 6 **1～5**を副食とした弁当類

■ 食品を取り扱う場合の注意【②冷凍・冷蔵品の管理について】

会場内において冷凍・冷蔵品を取り扱う出展社は、小間内に冷凍・冷蔵設備(温度計付)を必ず設置の上管理してください。冷凍・冷蔵品の保管は冷凍・冷蔵庫のみとします。万一これらの食品が放置してあった場合、廃棄させていただく場合があります。また、解凍する場合は室温解凍はおやめください。なお、段ボール等の配達包材は小間内に持ち込まないようにするなどの衛生管理に注意してください。

来場者にバイキング形式で試食・試飲品を取らせる行為はせず、出展社が小分けしたものを提供してください。

生玉子の割卵はサルモネラ菌が発生しやすいため、給排水設備のあるところで作業を行ってください。

■ 食品を取り扱う場合の注意【③廃棄物の処理について】

食品提供の際に使用する使い捨て容器や調理の際に発生する廃棄物については、出展社が責任を持って処理してください。また、小間内に設置する廃棄物容器(ゴミ箱)は、必ずフタ付きのものを使用してください。



油脂類は絶対にピットに流さないでください。ピット内部が汚れていた場合、該当する出展社に清掃費用を請求させていただきます。

■ 食品を取り扱う場合の注意【④臭気および煙の発生】

調理において臭気や煙が発生し、来場者や隣接する出展社に対し影響を与えると予測される場合には、予め強制排煙設備を出展社の負担で設置していただきます。排煙の設備がなく多量の臭気や煙を発生させた場合は、調理の中止を命ずることがありますのでご注意ください。

■ ふぐの取り扱いについて

会場内でふぐおよびふぐ加工品の試食はできません。

■ 生ものを取り扱う場合の注意

近年、寄生虫アニサキスや大腸菌O157による食中毒が増加しています。生ものを扱う際は保存、調理に十分ご注意ください。

14 飲食物の取り扱い③

■ お問い合わせ

江東区保健所 生活衛生課 食品衛生担当

〒135-0016 東京都江東区東陽2-1-1

TEL.03-3647-5882 FAX.03-3615-7171

■ 酒類の取り扱い

酒類の販売を行う出展社は、江東西税務署への申請および納税と江東区保健所への申請が必要となりますので、FABEX施工窓口へご連絡ください。

■ 小間内において食品販売を行う場合

提出書類 ▶ B-1 全出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

食品販売を行う場合は、**提出書類【B-1食品関係取扱届(試食・試飲)】**に必要事項をご記入の上、**3月6日(木)**までにご提出ください。また、食品販売の内容によっては**別途申請書類(江東区保健所指定用紙の提出)**および**申請手数料の納付**や**指定設備の使用が必要となることがあります**。江東区保健所に販売内容・小間レイアウト・設備等をご確認の上、準備を進めてください。なお、販売許可が下りた旨をFABEX施工窓口へご連絡ください。

15 オプションサービス

■ オプションサービス 通信回線工事/お問い合わせ先

小間内にインターネット接続などの通信回線工事を希望される出展社は、(株)ビッグサイトサービスに直接お問い合わせください。

通信回線工事に関するご案内は東京ビッグサイトの
<https://www.bigsight.jp/organizer/services/network/>
に掲載されています。

(株)ビッグサイトサービス 通信回線サービス担当

TEL.03-5530-1107 FAX.03-5530-1106

Email:tsushin@tokyo-bigsight.co.jp

■ オプションサービス 小間内清掃

提出書類 ▶ C-12 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日^①

小間内清掃は床面の清掃とゴミ収集となります。(床材により清掃方法は異なります。)小間内清掃を依頼された出展社のゴミの収集は4月14日(月)～4月16日(水)閉場後収集を行います。ゴミは「可燃ゴミ」「不燃ゴミ」「ビン」「カン」「段ボール」に分別して閉場後に小間外の通路側に分かりやすく置いてください。小間内清掃を依頼される場合は、**提出書類【C-12小間内清掃申込書】**に必要事項をご記入の上、**3月6日(木)**までにお申し込みください。

■ オプションサービス 小間内リース備品

提出書類 ▶ C-14/C-15/C-16 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日^①

小間内で使用する什器・備品・植木等は、出展社の負担でご用意ください。なお、リース備品をご希望の出展社は、**提出書類【C-14リース備品(a)申込書】【C-15リース備品(b)申込書】【C-16リース備品(c)申込書】**にご記入の上、**3月6日(木)**までにお申し込みください。その他、届出・申込書類・カタログに掲載のない商品もご手配が可能な場合があります。

■ オプションサービス 氷・ドライアイス購入のお申し込み

提出書類 ▶ C-13 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日^①

氷・ドライアイスの購入を希望される場合は、**提出書類【C-13氷・ドライアイス購入申込書】**にご記入の上、**3月6日(木)**までにお申し込みください。

16 PR ツール ①

■ 特別招待状の規定配布枚数と追加申込方法

提出書類 ▶ A-1 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

出展各社が関係者および取引先に来場を案内・勧誘するための「特別招待状」を、1小間につき各100枚無料配布いたします。追加も承りますが、事務局が事前に制作した在庫がなくなり次第、配布を終了いたしますのでご了承ください。

追加を希望の出展社は、**提出書類【A-1 特別招待状追加・ポスター申込書】**にご記入の上、**3月6日(木)**までにお申し込みください。

ご招待状仕様:
見開きA3サイズDM折り仕上げ・
両面カラー

※画像は参考イメージです。



■ 特別招待状の有効な使い方

【郵送での有効活用】

貴社商品案内などを特別招待状と一緒に封筒などに入れて発送し、事前に自社製品のPRも行いましょう。複数枚をセットで配布し、関係先への出展告知にもお役立てください。また、特別招待状には必ず貴社名と小間番号を明記しましょう。

【データ送付での有効活用】

特別招待状のデータは「出展社説明会資料内」にてご用意しています。印刷やお客様へのメール添付などにもご自由にお使いください。

出展商品情報や小間番号なども一緒に送るとブース来訪に繋がります。

例年70～80%の来場者様が、特別招待状をもらった出展社のブースに訪問されています。商談の機会を逃さないためにも、ぜひ特別招待状を有効活用ください。

■ ポスターの配布枚数と申込方法

提出書類 ▶ A-1 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

出展各社が関係者および取引先に来場を案内・勧誘するための「開催告知ポスター」を、**ご希望される出展社に限り、1社・2枚**無料配布いたします。ポスターをご希望の出展社は、**提出書類【A-1 特別招待状追加・ポスター申込書】**にご記入の上、**3月6日(木)**までにお申し込みください。

ポスター仕様:
B2判(縦728mm×横515mm)・カラー

※画像は参考イメージです。



■ 特別招待状・ポスター等の送付について

特別招待状(規定枚数)の送付は出展社説明会前後を目安に、ポスターについては受付次第順次送付予定です。会期直前の新規申し込み・追加は発送が間に合わない場合がありますので、提出期限を守ってお申し込みください。

■ PRツールに関するお問い合わせ先

日本食糧新聞社 展示会事務局

TEL.03-3537-1077

Email:bs@nissyoku.co.jp

16 P R ツ ー ル ②

■ 公式Webサイトにおける「出展社情報」等の掲載について

来場されるバイヤーの皆様に公開いたします。「出展社情報」の掲載料は **無料** です。出展申込書に記載された下記の情報と小間番号で構成され、公式Webサイトでも情報を掲載、来場者に周知いたします。

出展社名(共同出展社がある場合は、その社名も含む)

出展品名

連絡先(郵便番号・住所・電話番号・Webサイト)

※希望する出展社には、公式Webサイト上でより詳細な情報を掲載し、随時更新することが可能です。

(別途、事務局よりご案内いたします。)

16 PR ツール ③

■ バナー広告およびメールマガジン広告掲載

提出書類 ▶ D-1 該当出展社

提出期限 ▶ 3月6日(木)

事務局では来場されるバイヤーや業界関係者へのPRとして、日本食糧新聞の電子版およびFABEX公式Webサイトへのバナー広告掲載(有料)を承ります。また、FABEX(東京・中部・関西)の過去来場者および今回の事前来場登録者に向けたメールマガジンに、自社ブースPRのための広告の掲載(有料)も可能です。掲載をご希望の方は**提出書類【D-1Web広告掲載申込書】**にて、**3月6日(木)**までにお申し込みください。

【媒体データ】

■ 日本食糧新聞 電子版Webサイト

<https://news.nissyoku.co.jp>

【ページビュー数】	【バナー広告料金】
約78万PV / 月	出展社特別割引価格
【ユーザー数】	レクタングル 2週間
約42万/月	¥180,000(税別)



バナー広告枠
広告サイズ:W300×H250px

■ FABEX 公式Webサイト

<https://www.fabex.jp>

【ページビュー数】	【バナー広告料金】
約35万PV / 月	出展社特別割引価格
【ユーザー数】	4週間 ¥180,000(税別)
約11万	



バナー広告枠
広告サイズ:W300×H250px

■ FABEX メールマガジン

<https://news.nissyoku.co.jp>

【配信数】	【バナー広告料金】
1回 約16万通	出展社特別割引価格
【配信対象】	1回 ¥150,000(税別) (バナー、テキスト共に可)

FABEX、FABEX中部、FABEX関西の過去来場者、事前来場登録者

【配信日】
毎週火曜日配信

※祝日、展示会開催等によって変動あり



テキスト掲載
バナー掲載

バナー広告サイズ:W600×H150px
テキスト広告サイズ:全角35文字(半角70文字)×8行

■ 広告データ入稿締め切り

各掲載日・配信日より10営業日前

■ 5展共通会場マップ

事務局では来場されるバイヤーや業界関係者に向けて、「5展共通会場マップ」を発行いたします。

仕様:250×230mm・8折り(展開は500×690mm)・4×4色

■ Web広告データ入稿先

日本食糧新聞社 展示会事務局

Email:bs@nissyoku.co.jp TEL.03-3537-1077

■ 展示会ロゴデータ

本展示会ロゴデータは、公式Webサイトよりダウンロードしてご利用ください。

<https://www.fabex.jp/download/index.html>



代金後払いで商品を注文し、商品を受け取るも代金を支払わず商品を詐取するケースが全国の展示会場で報告されています。

賞味期限を有する食品や転売が比較的容易な加工食品を取り扱い、市場を介した流通が主で、普段はバイヤーとの接点が比較的小さいという食品産業は、取り込み詐欺を持ちかけられやすい業種です。

- 1 「美味しいね」、「売先／販売先が欲しいから大至急」と言われても、初めての商談相手とは、慎重に取引を進めましょう。
→ 商談開始には、必ず会社案内を取得してください。
- 2 展示商談会参加後で、出展社の皆様の販売意欲が高まっている時を狙っています。
→ 冷静に考えると、名刺交換をしていないというケースが増えています。
- 3 「初めは、代引きで」と話した途端に電話を切られた。
→ 出展社の皆様の本当の販路拡大のパートナーではないのでは？
- 4 自社まで訪問されたので、疑わなかった。
→ 常習犯による大胆な手口です。
- 5 商品の販売先を偽り、商品を激安スーパーに横流しされた。販売事実だけを作り、代金は払わない。
→ 販売先を確認してください。
- 6 支払いは翌月末だが、次々に注文をしてくる。
→ 最近、最も多い例です。

食品をターゲットにした詐欺の被害が全国に広がっています。

その手口は、まず小額の現金取引で信用させ、その後、大量の注文を行い、計画倒産する事例が多いようです。

高額取引の際は相手の身元をよく確認する、一定金額以上の取引は前払いのみとするなど、取引に当たっては十分ご留意、ご注意ください。

一度、商品を送ってしまうと

「美味しいと言ってくれたし」、「断るのも面倒だから」、「少しなら損してもよいから」。こうした理由で商品を一度送ってしまうと、取り込み詐欺グループの“リスト”に加わってしまい、様々なところから怪しい連絡が続くなど、結果として面倒なことになってしまう場合もあります。十分にご注意ください。

相手の素性は会社の登記簿謄本などで確認するのが有効です。

詐欺会社の多くは休眠会社を利用しています。

経営者が何度も変わっていたり、所在地が頻繁に変わっている場合は特にご注意ください。

18 インフォメーション / その他

■ 公衆無線LANについて

会場内で利用可能な公衆無線LANサービスについては、東京ビッグサイトのホームページ内「館内サービス」をご覧ください。

■ 盗難被害についての注意

展示会場内での盗難被害が多発しております。準備期間から会期中および搬出時についても、出展物やパソコン、手荷物や貴重品などの盗難の恐れがありますので、小間内やバックヤードも含め、必ず自社にてお荷物を管理の上、十分にご注意くださいますようお願いいたします。

■ 女子更衣室の設置

会期中、各出展社ブースに常駐される女性スタッフの方々の便宜をはかるため女子更衣室を設置します。

- 利用時間:会期中 4月15日(火)～17日(木)
9:00～17:30(最終日 18:00)

※上記時間以外は使用できません。会期終了日の利用は搬出日のため、特に時間厳守をお願いいたします。

- 設置場所:後日お知らせいたします。

利用上の注意

- 1 個人の所持品等は更衣室内に放置しないでください。
- 2 所持品等の保管については各社ブース内で行っていただくか、東京ビッグサイト内各所のロッカーの利用をお勧めします。
- 3 忘れ物や盗難事故がないよう、関係者の皆様に徹底していただきますようお願いいたします。事務局では、盗難事故の責任は一切負いかねますので予めご了承ください。
- 4 ゴミ等は各自で片付けてください。

■ オープニングセレモニー(※予定)

会期初日、ご来賓をお招きしてオープニングセレモニー(テープカット)を開催いたします。出展社の皆様はぜひご参加ください。

日時	2025年4月15日(火) 9:20～(予定)
場所	東京ビッグサイト東2ホール前

19 お問い合わせ先一覧

<p style="text-align: center;">事務局 (展示会全般に関わるお問合せ先)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本食糧新聞社 ビジネスサポート本部 展示会事業部 〒 104-0042 東京都中央区入船 3-2-10 アーバンネット入船ビル 4F TEL.03-3537-1077 URL : https://www.fabex.jp Email : bs@nisseyoku.co.jp ● 日本食糧新聞社 展示会運営事務局 (株式会社エヌイーオー企画内) 〒 103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-12-2 ASK ビル 5F TEL.03-5843-6536
<p style="text-align: center;">施工・申請に係るお問合せ 施工窓口 (施工・工事関係・リース・レンタル品等 についてのお問合せ先)</p>	<p>FABEX 施工窓口 (株式会社 NHK アート内)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第 28 回 ファベックス 2025 ● 第 22 回 デザート・スイーツ & ベーカリー展 併設 : カフェ & ドリンク Expo ● 第 4 回 お米未来展 2025 ● 第 13 回 食品 & 飲料 OEM Expo 〒 151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-14-7 TEL.03-6407-2671 FAX.03-6332-9394 Email : art2@nisseyoku.co.jp <p>(受付時間 [平日] 9:30 ~ 18:00) ※メールサイズが 5MB を超える場合は ファイル転送サービス等で送信をお願いいたします</p>
<p style="text-align: center;">通信回線</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● (株) ビッグサイトサービス 通信回線サービス担当 TEL.03-5530-1107 FAX.03-5530-1106 Email:tsushin@tokyo-bigsight.co.jp
<p style="text-align: center;">食品衛生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 江東区保健所 生活衛生課 食品衛生担当 〒 135-0016 東京都江東区東陽 2-1-1 TEL.03-3647-5882 FAX.03-3615-7171